

# 第37回牛乳販売店優良事例発表会

主催：(一社)全国牛乳流通改善協会 後援：(一社)Jミルク



第37回牛乳販売店優良事例発表会受賞者

## 令和7年度 第37回牛乳販売店優良事例 受賞店 (敬称略)

- 最優秀賞 農林水産大臣賞** 東京都 有限会社アレス商会 東京中央宅配センター 小平 高也
- 優秀賞 農林水産省 畜産局長賞** 北海道 株式会社 道新りんごステーション 伴野 卓磨
- 優秀賞 Jミルク会長賞** 福岡県 株式会社 エムエム西日本 北城戸 祥一
- 優秀賞 全国牛乳流通改善協会 会長賞** 群馬県 株式会社森永ライフ 山浦 愛子
- 静岡県 有限会社いざばし 石橋 順広
- 長野県 佐久ミルクセンター 田中牛乳店 田中 正将
- 長崎県 合同会社瞭 小川 洵一郎

# 第37回牛乳販売店優良事例発表会

牛乳宅配の日々の業務の大きな変換期  
デジタル化の時代だがアナログ技術も望まれて残る  
アレス商会在最優秀賞 農林水産大臣賞を受賞

令和8年2月13日(金)、一般社団法人全国牛乳流通改善協会主催の第37回牛乳販売店優良事例発表会が、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷にて開催されました。本年度は、全国のマーク協を通じて選ばれた参加店を審査した結果7店が選出され、それぞれのお店の特徴的な取り組みを発表しました。



発行所 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-2ウインド西神田ビル502  
一般社団法人全国牛乳流通改善協会  
TEL.03-6380-8021  
FAX.03-6380-8435  
e-mail : mail@zenkaikyou.or.jp  
U R L : www.zenkaikyou.or.jp  
X : @zenkaikyou  
facebook : 全国牛乳流通改善協会



## 紙面から

- 優良事例発表会 (一) 四画
- 受賞店一覧 (二) 二画
- 主催者挨拶、開会の辞、審査経過の報告 (二) 二画
- 経営専門家の講評 (二) 三画
- 来賓の祝辞 (三) 四画
- 受賞者代表謝辞、閉会の辞 (四) 四画
- インフォメーション (四) 四画

当日は農林水産省、Jミルクはじめ関係諸団体、賛助会員、乳業メーカー、都道府県流改協代表、報道・業界紙などから出席がありました。発表会は、宮崎副会長の開会の辞、木納会長の主催者挨拶で開会。各都道府県のマーク協から選出された審査対象の加盟店7店の代表者が取り組みを発表しました。発表をうけて、審査委員による厳正な審査を行い、最優秀賞 農林水産大臣賞、優秀賞 農林水産省 畜産局長賞、優秀賞 一般社団法人Jミルク会長賞、優秀賞 一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞の各賞を決定し、表彰式を行いました。最優秀賞 農林水産大臣賞には、アレス商会 東京中央宅配センターが選ばれました。そのほかの受賞結果は上記のとおりです。

表彰式に次いで、木納審査委員長からの審査経過報告、調査を行った経営専門家の先生方からの講評に続いて、農林水産省畜産局 牛乳乳製品課 課長補佐の白尾絃司氏、来賓の雪印メグミルク株式会社営業本部 市乳事業部長 中島大介氏から祝辞をいただきました。

最後に、最優秀賞 農林水産大臣賞を受賞したアレス商会 東京中央宅配センターの小平高也さんが受賞者代表として謝辞を述べ、終了しました。

## 「牛乳販売店優良事例発表会」の概要がwebで見られます

### 発表内容をwebで!

今回の「牛乳販売店優良事例発表会」の発表内容を報告書のかたちにとまとめたものをインターネット上で見られるよう準備をしています(近日公開予定)。ここでは、各発表店の発表と同じ画面に、発表店が発表の際に使用したパワーポイントの内容も見られるよう編集しています。ぜひご覧ください。(パソコン、タブレット、スマホから閲覧可能です) [https://zenkaikyou.or.jp/yuuryoujirei\\_37th/](https://zenkaikyou.or.jp/yuuryoujirei_37th/)



また、過去の優良事例での発表内容をAIでまとめた動画「日本の牛乳配達、驚きの復活劇」を制作しました。これまでの優良事例の「いいとこどり」の動画です。お店の未来への参考のためにぜひご覧ください。ほかに、過去の優良事例発表会の動画もごらんいただけるようになっています。これらはYouTubeの「全改協チャンネル」にありますので検索してください。 <https://www.youtube.com/@全改協チャンネル/videos>



**雪印メグミルク**  
おいしい牛乳

低温脱気製法

低温でやさしく酸素を除去してから殺菌することで生乳本来の“おいしさ”を保つ技術です。



**MBP**  
カルパワー

1日分のカルシウムと鉄分  
栄養機能食品(鉄・葉酸)

ビタミンD 葉酸 ビタミンB12 低脂肪

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

会長 開会挨拶

木納雅康氏



本日はご多用の中、農林水産省さま、関係各団体さま、各乳業メーカーさま、都道府県流改協の代表の方にご出席を賜り、大変ありがとうございます。またご協力いただきました各マーク団体とメーカーご担当者の皆さまにも、心から感謝申し上げます。

思っております。そして私たち全国牛乳流通改善協会は、その牛乳宅配の課題を解決することで牛乳販売店を支えることを使命としております。それが国内の牛乳乳製品の消費拡大にもつながると考えております。その課題解決という使命の実現にあたり、様々な優れた事例、先進的な活動を発掘し、全国の加盟店にそれを取り入れてもらうという機会が、この「牛乳販売店優良事例発表会」でございます。たとえば、先ほど述べたような歴史のある牛乳宅配も、世の中のIT化で大きな変換期を迎えております。いくらITが発達しても、最終的に必要なのは人と人のこころのやり取りでございます。牛乳宅配は、牛乳乳製品をお届けするのみならず、お客さまに健康やコミュニケーションという、「こころ」をお届けする事業であり、これからは絶やしてはならない業態です。きょうの発表が更なる発展の参考になることを期待しております。

開会の辞

宮崎貴浩氏



本日はお忙しい中、優良事例発表会にご臨席たまわりましてありがとうございます。また、発表店の皆さまには、全国からお越しいただき誠にありがとうございます。毎年、皆さまの事例発表を、全国の販売店の仲間が楽しみにしています。多くの方々の前での発表で緊張もあるかと思いますが、リラックスして楽しんで、素晴らしい、思い出に残る発表会にしたいだけだと思います。それではこれより牛乳販売店優良事例発表会を開会いたします。

経営専門家の講評

小畑 秀之 先生



各店が、プロジェクターを使ってわかりやすい発表に努めていただき、最終審査によってこのような結果になりました。いま私たちがとりまく環境は大きく変化しています。何よりも、生活者が個々の価値観のもと、求めるサービスも多様化しています。私たち牛乳販売店においては、この変化への対応が求められています。これまでの既存サービスの見直しや、ITの導入による業務の効率化が必要な時期に来ております。今日の発表店の皆さまは、経営の効率化を進めながら、地域の関わりも大切に、お客さまの求める価値観に対応するための独自の工夫をされております。今年度も、異業種から新たに牛乳販売店事業に取り組み、従来の事業の確かな基盤のうえに、新たな視点の経営スタイルで牛乳宅配事業に取り組まれている事例や、ITを駆使して業務の効率を重視した宅配モデルを作り上げている事例などが紹介されました。

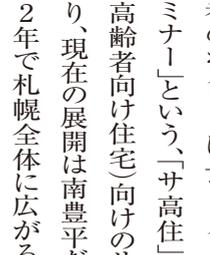
このあと経営専門家の先生方より各店の講評をお願いしますが、発表された各店におかれましては、自店の経営内容を惜しみなくお話しいただいたことに改めて謝意を表するとともに感謝を申し上げます。なおこれらの貴重な事例は、より多くの加盟店の参考とさせていただきます。発表資料とともに全改協ホームページに掲載させていただきます。ご出席の各流改協の会長皆さま、それぞれの地域において積極的な活用を奨めていただくようお願いいたします。

長野県 佐久ミルクセンター田中牛乳店



二極化で、今後ニーズが出るのではないか、と思った。10代で経営を引き継がれ、地域の人に育てられたので、その恩返しをするのだ、と言っているが、この一言にすべての思いがこめられていると感じた。発表中に「信頼」「信用」という語が何度も繰り返し出てきたが、訪問調査に行つた際にも「信頼」「信用」以外の言葉が出てこなかった。なんとかほかの言葉を引き出そうとしても、これしか出てこない。「お客さまの「信頼」「信用」のために取引メーカーを増やした」とか、欠品がないようにとか、すべて「信頼」「信用」につながっていた。これもまたデジタルとはかけ離れた超アナログである。

長崎県 小川 洵一郎 氏



原資が常に手元に残るよう、キャッシュフロー経営を実践しているのが素晴らしいと思った。また集金は当月集金、年金受給者からは年金受給月の2か月ごとの集金としている。また、すべてを午後配達にして、配達する商品はすべて当日入荷した新しい商品にし、冷蔵庫に長時間商品を置かないという、牛乳宅配ならではのシステムが優れたやり方だと思ふ。また厚労省の定める就労継続支援B型(雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労の機会を提供する)のNPOに業務委託しており、これは社会貢献につながっていると、業務の効率化につながっている。

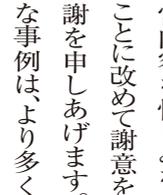
審査経過の報告

木納雅康氏

受賞された皆さま、大変おめでとうございます。このたびの審査は、メーカーさまのご協力をいただき、各マーク団体から推薦された加盟店の事例について、10月に二次審査を開催し、書類審査によって発表候補店を選びました。10月下旬から11月にかけて、3名の経営専門家の先生方が各店を訪問し現地調査を行い、その調査結果に基づいて、12月開催の二次審査において発表店7店を選出しました。

群馬県 森永ライフ

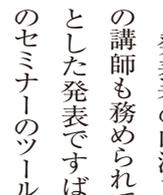
山浦 愛子 氏



発表者の山浦さんは、健康セミナーの講師も務められており、今日も堂々とした発表ですばらしいと思った。そのセミナーのツールも含め、訪問調査で見た資料が全部手書きだったが、今日の発表でパワーポイントも使いこなしているのを見て、デジタルも使えるのだと感心したくらいである。日頃すべて手書き、手づくりで作られているのを見て、逆にこれはこれで「あり」だな、と思った。これを続けて行くのは今後逆に価値が出る、デジタルとの

北海道 道新りんごステーション

道新 卓磨 氏



すばらしい発表をされて、私から話すことがあまりないが、発表内容は

窪田 秀之 先生



発表の様子

### 石川明湖先生



担当した3店舗が、それぞれの思いをしっかりと残り、実行していると感じた。

東京都 アレス商会 中央宅配センター



アレス商会 中央宅配センター 小高也 様  
代表者 小高也 様  
代表者 小高也 様

銭湯や古くからの商店街が残る東京の下町での営業だが、付近ではオートロクのマシンが増えているため、なかなか牛乳の宅配に結びつきにくい地域である。この点を課題ととらえ、その課題の解決策としてインターネットでの販売、クー

ル便という、形を替えての宅配に取り組んでいる。また、銭湯といえは瓶牛乳、という文化をうまく活かして、銭湯と連携してショーケース販売を行うという、古き良きアナログの文化を残している。

また現社長は親族外承継によるもので、後継者不足で廃業する店舗が多い中、親族以外、従業員の承継というのは評価される点である。

### 静岡県 い志はし



石橋順広 様  
代表者 石橋順広 様

社長は健康シオタクと呼んでは失礼だが、健康についての知識量には驚

かされる。訪問調査の際に、健康の話題だけではなく、もつと、「経営者」としての社長の話を聞きたいと思ったほどである。

そのため「営業マンではなく健康アドバイザー」として、商品知識より

も栄養知識、健康知識に重点を置いており、例えば「カルシウムは骨に必要」ではなく、「その先」の情報を伝えている。また、お客さまと顔をあわせ

ることがない中で、社長・店長がどんな人なのかを伝える新聞を、アナログの手書きで永年続けており、コミュニケーションや信頼につながっている。

配達員を雇用ではなく外注契約のフリーランスとすることで、責任感の醸成、配達員のダブルワークが可能という働き方改革につながっている。

### 福岡県 エムエム西日本



エムエム西日本 北城戸 祥一 様  
代表者 北城戸 祥一 様

今日の発表では、経営理念である「まごころミルクバリュー」を中心に発表をされていたが、その根底には、企業

の理念、社長の思いとして「クレド」を全員が携帯している。その他朝礼等で全従業員のベクトル合わせが行われている。「まごころミルクバ

リュー」の具体化のために三つの委員会を設置し、全社員がいずれかに属しているが、これも「社員がみずから行動する」というクレドの実践であり、す

ばらしい。

地元宗像市がウェルネスタウンとして、健康に取り組んでいる地域であり、牛乳が健康に貢献できるとして地域と連携し、また宅配のメリットを活かし、警察や消防の住民向け啓発チラシを配布するなど、地域貢献もしっかり実践している。

「ES (= Employee Satisfaction: 従業員満足度) の追求がCS (= Customer Satisfaction: 顧客

満足) につながる」の考えのもと、まずは従業員をやる気にさせることで顧客満足度を追求していると感じた。

(\*クレド: 企業の経営理念を全従業員が体現するための行動指針)

本日はお招きいただき、ありがとうございます。私は優良事例発表会の出席は2回目なのですが、今年も、「これを無料で聴かせていただき、本当にありがたい」と感じました。

### 白尾 紘司 氏



農林水産省 畜産局 牛乳製品課乳業班 課長補佐 白尾 紘司 氏

「射的」でしたが、意図はお子様用に準備したのだと思いますが実際は高齢者が喜んでいただけたのでした。これが「ずらし」です。どういうことかと申しますと、インスタントラーメン

の消費のボリュームゾーンは40、50代。帰宅も遅く満足な食事の時間もない層が一番食べている。しかし最大手のメーカーは、CMを、この層からずらし若者にウケるようにしている。そうすると、40、50代のおじさんたちは、気持ちだけは若いので、CMを見て、食べようかな、という意識になる

のだそうです。これと同じようなことであり、このほかにも今日もたくさんヒントをもらうことができました。ほかにも、資料を読むと発表では触れなかつたけれどもしっかりと数字を上げていて、二見売上に結びつかないようなものを実はしっかりと売上に昇華させているなど、勉強になりました。

このように、とてもいい発表会ですので、ぜひ今日ご出席の皆さまはお待ち帰りいただき、各地域で明日への経営に活かしていただくよう、そして今後も事例を多数この場に持ち寄って発表していただきますようお願いいたします。

本日はおめでとございました。

本日はおめでとございました。

本日はおめでとございました。

本日はおめでとございました。

### 中島 大介 氏



雪印メグミルク株式会社 営業本部 市乳事業部長 中島 大介 氏

第37回牛乳販売店優良事例発表会において、本日入賞されました皆さまには心よりお祝い申し上げます。

本日は優良事例として発表された皆さまの取り組みに、改めて敬意を表します。すばらしい発表をありがとうございました。

日々、現場でされている様々な挑戦は決して容易なものではなかったことと拝察いたします。継続して改善を重ね、地域のお客さまに向き合ってきた歩みが、本日の発表の成果につながっ

ているのだと感じました。

本日の発表の中でも、「地域の取り組み」という点について、多くの説明がありました。牛乳宅配は、永年に亘って地域の暮らしを支えてまいりました。定期的にお届けするという営みの積み重ねが、健康習慣の継続や、生活リズムの維持を後押ししてきた歴史がございます。

また、地域と継続的につながる仕組みは、販売活動の枠を越えて地域社会との信頼関係をはぐくむ役割を果たしてきたと考えられます。本日の発表の中にも、地域での活動の発表が多数ありました。こうした、継続性、地域性が時代が変化してもなお宅配事業を支える強みの一つだろうと考えています。

近年、社会環境は大きく変化しています。本日でこの祝辞を申しあげると、あたり、過去数年分の優良事例発表会の動画を再確認いたしました。時代の変化に合わせた取り組みにも感銘



発表会場の様子

を受けましたが、それ以上に、コロナ禍でのweb開催、数度にわたる乳価の改定、自然災害の発生と、今振り返ってみても、前例のない相当大きな変化の中での事業活動であり、その大きな変化の中での事例発表であったことを改めて感じました。動画は大変素晴らしいものであり、ぜひ皆さまにもご覧いただきたいと思えます。

昨今、人口構造の変化、生活様式が多様化、健康意識の高まり、労働力の課題など、我々を取り巻く状況は、より複雑さ、困難さを深めております。その中で、牛乳宅配に求められる役割も変化を迎えていると思えます。本日発表された取り組みは、いずれの発表も共通して地域の取り組みにフォーカスしていたというのが印象的でした。それぞれの販売店が、独自の価値をデジタルやアナログに見出し、その独自の価値を高めるべく、地域の集まりに参加する、あるいはセミナーを主催する、あるいはデジタル技術を活用して時間を効率的に使い、アナログでの作業のた

めの時間を生み出す、あるいは従業員が自発的に動けるように仕向ける。これらの様々な取り組みは、販売手法の改善というよりは、変化する環境の中で、自らの事業のあり方を一からとらえ直して次の段階に進もうとする取り組みなのであると受け止めました。

他の業界に目を向けますと、例えば自動車業界では「モビリティ」という概念で、移動を通じた社会価値の創出や、自動車のみならずエネルギーやAIに事業領域を拡げている例があ

る。

ある。

ある。

ある。

ある。

ります。いずれも、製品という枠を超えて社会や暮らしとの係わりを再定義しようという試みなのだと思います。私たち乳業界におきましても、牛乳乳製品は単なる商品ではなく、日々の健康や成長、くらしの様々な場面に寄り添う存在だと思っております。販売店の皆さまが地域で積み重ねてこられた活動は、その価値を健康をお届けするという具体的な形にしてください。これから宅配事業は、商品をお届けすることに加え、継続的な接点を通じて、新たな付加価値を見出す役割がより大きく求められるだろうと考えております。よく、「モノ」から「コト」と言われ始めて久しいですが、地域との関係性を土台に事業基盤を強めていくということが、業界全体の安定的な発展につながっていくと考えております。

乳業各社といたしましても、販売店の皆さまと連携をさらに強めながら、商品、情報の提携を通じてともに前進していきたいと思っております。それぞれの立場で強みを発揮し、同じ方向を向いて取り組んでいくことがこれからの時代を切り拓いていく力になっていくのであろうと思っております。本日の発表が、各地域でのさらなる挑戦につながることを心から期待しております。

最後に、全国牛乳流通改善協会、ならびに酪農乳業界の一層の発展と本日もご列席の皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。



閉会の辞  
一般社団法人全国牛乳流通改善協会  
副会長  
**白羽 恵司氏**

受賞者代表謝辞  
東京中央宅配センター  
**小平 高也氏**

本日はこのような賞をいただきました。ありがとうございます。ただけでなく、驚いている状況です。本日発表させていただいたことを土台に、色々と勉強し、今後またさらなる飛躍を目指してがんばりたいと思っております。諸先輩方から勉強させていただきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。



インフォメーション  
**全改協からのお知らせ**

「ヨーグルト」始動!!  
— ヨーグルトは夜に食べてもいいこといっぱい! —  
「グルトくん」のふしぎな動きに釘付け!

一般社団法人Jミルクは、牛乳でスマイルプロジェクト活動の一環として、ヨーグルトを夜に食べようという「ヨーグルト」キャンペーンを開始しました。

一般的に朝食食べるものという印象が強いヨーグルトですが、実は“腸のゴールデンタイム”と呼ばれる夜に食べると、寝ている間に善玉菌が働き、腸内環境のケアをサポートすることで免疫細胞が活性化したり、翌朝の身体のスッキリ感や血糖値ケアに役立ったりします。ほかに、気持ちを落ち着かせるリラックス効果が期待できるカルシウムの吸収率は、夜に高まると言われているので、ナイトリカバリーが期待できるなど、たくさんのいいことがあります。

今回のキャンペーンではこのようなメリットを、オリジナルキャラクター「グルトくん」を使って、Web(YouTube、TVerなど)、店頭(売り場のPOPやパネル、デジタルサイネージなど)で訴求し、ヨーグルトの消費拡大につなげます。

全改協では、二つ折りハガキ大のリーフレットを各流改協やマーク協を通じて加盟店さまに配布し、配達商品とともにお客さまに届けていただくようにしています。すでにお手元に届いていると思いますので、ぜひご対応お願いいたします。

ヨーグルト特設ページ <https://www.j-milk.jp/yorugurt/>

公益財団法人食品等持続的供給推進機構主催「第35回優良経営食料品小売店等表彰事業」の表彰式が開催されました  
— 農林水産大臣官房賞受賞以下各賞を受賞 —

独自の経営努力によって立派な業績をあげている全国の中小の優良経営食料品小売店等を発掘し表彰する「優良経営食料品小売店等表彰事業」(主催(公財)食品等持続的供給促進機構、後援 農林水産省、日本経済新聞社、日本政策金融公庫)の表彰式が、2月19日(木)に東京都千代田区のホテルグランドヒル市ヶ谷で開催されました。

全改協からこの事業に推薦された、岩手県の小岩井牛乳二戸販売店さんが農林水産省大臣官房長官賞を、東京都のまごころミルクセンターさんが日本経済新聞社賞を、茨城県の神吉商事さんと滋賀県のミルクストさんがそれぞれ(公財)食品等持続的供給推進機構会長賞を受賞される栄誉に輝きました。

なお全改協は、前年度の優良事例発表会の最優秀賞農林水産大臣賞の受賞店以外の発表店の中から、この表彰事業に推薦をしています。その意味でも、ぜひ優良事例発表会にご参加ください。お待ちしております。



大臣官房長賞を受賞した小岩井牛乳二戸販売店(前列から二番目、左端のお二人)

日本経済新聞社賞を受賞したまごころミルクセンター(前列右端のお二人)

食品等持続的供給推進機構会長賞を受賞した神吉商事(前列左端)とミルクスト(前列左から二番目)

「社長の個人名」など馴染みの名前の詐欺メールにご注意を!

最近、詐欺メールの新たな手段として、自社の社長などの名前を送信者としたものが増えてきました。全改協にも実際に、全改協の理事さん等の具体名が発信者の怪しいメールがこの数日送られています! 実際に来た詐欺メールの文面です。

「お疲れ様です。メールをご確認いただいた後、今後の業務連絡をより円滑に進めるため、ご自身の個人LINEより会社の経理ご担当者様をお招きいただき、新しいグループを作成していただきますようお願いいたします。グループ作成後、LINEグループのQRコードまたは招待リンクを本メールアドレス宛にお送りください。当方も参加のうえ、今後の業務連絡はLINEグループにて行わせていただきます。」

ほかに、「あなたのLINEのQRコードをメールで送ってください。その後仕事の指示をします。」「今会社にいますか?」「急ぎの用事があります」など、それらしい文章が書いてありますが、すべて詐欺です。真に受けてLINEのQRコードを送ったり、メールに返信したりすると、そこから詐欺に引き込まれるとのことですので、**まず送信者の名前だけでなく、メールアドレスを確認し、送信者本来のアドレスと違ったら絶対に対応しないようにしてください。**

また、送信者と記載されている人に、メールを送ったか確認するのも有効な対策です。年々手口が巧妙になってきています。充分お気を付けてください。

**morinaga** 毎日の健康を応援いたします!

**カラダ強くするのむヨーグルト**

ラクトフェリン

3つのサポート

ビフィズス菌 BB536

シールド乳酸菌

99.01% 医師推奨意向 確証済み製品

Dr's Review RECOMMEND

100g

森永乳業

※2025年8月Dr'sReview事務局調べ 対象:101名(内科医または小児科医)  
設問:「本シリーズを継続的に摂取することで、子供や大人の健康的な生活の維持におすすめでございますか?」本アンケートは商品使用者個人の感想であり、効果効能を保証するものではありません。